

【注意】ブラウザの「先読み機能（プリロード）」の設定変更について

ブラウザの「リンク先読み機能」とは、ページの表示速度を上げるためにクリックしていないページや画像ファイルをあらかじめダウンロードする機能です。

当該機能により、意図せず電子ジャーナルや電子ブック、データベースなどの電子リソースを、大量にアクセス・ダウンロードしてしまふことがあります。

契約データベースの利用において、電子リソースへの大量アクセス／大量ダウンロードは契約違反（不正使用）となります。

電子リソースを利用する際は、必ず、ブラウザの「先読み機能（プリロード）」を無効化（オフ）するようお願いいたします。

【先読み機能・設定無効化手順】

Microsoft Edge	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「設定」から「Cookie とサイトのアクセス許可」を開く 2. 「Cookie とサイトのアクセス許可」を開く 3. 「ページをプリロードして閲覧と検索を高速化する」をオフにする
Google Chrome	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「設定」から「パフォーマンス」を開く 2. 「ページをプリロードする」をオフにする
Firefox	<ol style="list-style-type: none"> 1. アドレスバーに「about:config」と入力してEnter キーを押す 2. 警告ページが表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリック 3. 「network.prefetch-next」を検索して、「false」にする
Safari (Mac)	<ol style="list-style-type: none"> 1. メニューバーの「Safari」から「環境設定」を開く 2. 「検索」タブをクリックし、「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」のチェックをはずす

※上記は代表的なブラウザの手順となります。

お使いのブラウザの手順がない場合は、お使いのブラウザ情報をご確認のうえ、ご対応ください。

以上